

須磨翔風高校生の皆さんへ

5月31日(日)まで臨時休校が延長されることが決定しました。その間は登校日もありません。STAY HOMEです。「ウイルスが広がっているのではなく、人々がウイルスを広めている」この言葉の意味を理解して行動してください。

部活動(運動部)では、1963年から毎年行われていた全国高校総合体育大会(インターハイ)が中止となり、それに伴い予選を兼ねた数々の地区大会が中止となっています。高校3年生は特に苦しい悔しい心境だと思います。今後も文化部・学校行事等でも、軒並み中止、延期となる可能性があります。現状で、一番大事なことは一人一人が感染拡大予防をすることです。

また、授業がなく個人のペースで学習をしているとは思いますが、長期戦になると学習の遅れが気になる中、ストレスや不安も大きくなっていることだと思います。まずは、自分や家族、社会の安全と命を守る対策を最優先にしなければならないことを理解してください。このゴールデンウィークをどう過ごすか。ここが正念場です。新型コロナウイルスにとって、ゴールデンウィークはまったく関係ありません。

日本赤十字社のHPでは、新型コロナウイルスには「三つの感染症」があると指摘しています。第一の感染症は「病気」。第二の感染症は「不安と恐れ」。そして第三の感染症が「嫌悪・偏見・差別」です。

人は不安にかられると、まずは特定の対象を「見える敵」とみなし、偏見・差別して遠ざけることで、安心感を得ようとしています。感染されている方・濃厚接触者、医療・福祉従事者に対する偏見や差別は、絶対にあってはなりません。不安や恐れは「無知」から生まれます。事実を知るためには、政府の公式発表などの正しい情報から学んでください。皆さんならきっとこの状況を確実に乗り越えることができるはずです。

最後に、後期終業式で、明石家さんまさんの座右の銘は「生きてるだけで丸儲け」だと紹介しました。そして、人生の幸・不幸は予測できないものであり、自分に起きたことで振り回されないという心構えが必要だと説明しました。

皆さん「人生で経験することに無駄はない」という心構えで頑張りましょう。

神戸市立須磨翔風高等学校

校長 川畑 龍雄